

DS愛の園 新聞

デイサービスセンター愛の園

花いっぱい



七月十三日、生馬小学校の児童会の皆さんが来訪、皆さんが育てた花の苗（マリーゴールド・サルビア・



五色トウガラシ）を施設全体で頂きました。早速デイサービスの庭にも苗つけが行われ花の咲く日を心待ちにしています。中でも”五色トウガラシ”という花は名前を聴くのも初めて。いったいどんな花が咲くのか皆さん興味津々。ちなみに現在の花壇の様子はこの写真の通り（↓）マリーゴールドが少し開き始めています。満開の日が楽しみです。

真心を捧ぐ



とある昼下がり。食後の眠くなるお時間「カプラ」が登場しました。あまり聞きなれない言葉ですが、正確にはカプラ・ブロック。簡単に言えば全て同じ形をしたフランス生まれの積木です。手に持つと少し薄めの木片なのですが、計算されて作られた大きさが十五メートル積み上げても大丈夫という精密度だそう



す。素材も「海岸松」という特殊な素材で、木の匂いもいい匂いがします。そんなブロックで皆さんが始めたのが即席ドミノ。単純に並べて繋げるだけなんです。すがあちこちで悲鳴が（笑）製作中にパタパタと倒れる事数十回。笑い声に包まれた時間となりました。



ギャラリー・フミユ



いよいよ夏休み
今月は上富田中学生の「職場体験学習」、教員を目指す大学生の「介護体験研修」の方々 came ました。皆さんから貴重なお話しを伺い、研修の学生さん達も喜んでましたよ。「笑顔の交流」良かったです。

丑の日

今年の夏はこれから暑くなると言った予報も出ていますね。七月三十日は土用の丑の日。この日はセンターの昼食も「ウナギ丼」でした（拍手）
今や高嶺の花となりつつあるウナギですが、皆さん



この写真をご覧ください。センターの入り口廊下の模様替えが終わりしました。以前からこのスペースに皆さんに作って頂いた作品を展示しておりますが、このたび壁一面の展示にしてみました。
中でも岡本さんの力作「ちぎり絵」は全部で十一作品。そのうち千支シリーズが九品。現在も一作品を手掛けておられます。平成十四年から来所されている岡本さん、今年の七月で十二年が経ちました。その年月の努力の結晶がこの作品達だと思います。本当に感服致します。小さな和紙の欠片をコツコツと張り続け、こんな作品集を作り上げられた岡本さんに拍手を！

「ウナギ丼」はいかがでしたか。現在ウナギの完全養殖の研究などもされていいますが、シラスウナギ一匹を手に入れる為には千円以上のコストが掛かるとか。昔は大川（富田川）でいっぱい捕れたのになあ」と懐かしむお声も聞かれます。



DS愛の園 ご利用状況

月曜日 ○残りわずか
火曜日 ○空きあります
水曜日 ○空きあります
木曜日 ○空きあります
金曜日 ○空きあります
土曜日 ○残りわずか
送迎については小棟・赤木までご相談下さい

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬316-56
TEL (0739) 47-0105
FAX (0739) 47-4329
ホームページ
http://shinai.or.jp
「キリストの愛を以って 互いに仕える」